

2009(平成 21)年度「住職課程」受講生募集要項

- 趣 旨** 自信教人信のみ教えを体し、僧侶自ら聞法に励むと共に、ひろく大衆の苦悩に応え、住職として必要な教学および実践力の修得を目的とする
- 開講期間** (前期) 2009(平成 21)年 4 月 8 日(水)～7 月 14 日(火)

(後期) 2009(平成 21)年 9 月 1 日(火)～12 月 4 日(金)
- 開講場所** 本願寺門徒会館教場及び学林寮(全寮制)

(門徒会館) 〒600-8357 京都市下京区花屋町通堀川西入ル柿本町 580-2 TEL075-371-9300
(学 林 寮) 〒600-8346 京都市下京区正面通油小路玉本町 196 TEL075-371-0116
- 募集人員** 70 名(応募人数が 45 名未満の場合は、後期課程を行わない)
- 研修内容** ①教学の研鑽
②布教法の実習
③現代の寺院活動に即した研修
- 応募資格** ①2009(平成 21)年 4 月 1 日現在で 45 歳未満の教師
②健康上、全寮制による全日程受講可能な者
- 出願手続** 下記書類(所定の用紙)を各教区教務所・沖縄県宗務事務所を通じて伝道部宛提出してください
※願書は浄土真宗本願寺派のホームページからプリントアウトするか、各教区教務所・沖縄県宗務事務所、伝道部までお問い合わせください
①受 講 願 1 通
②履 歴 書 1 通
③健康診査票 1 通・・・西本願寺健康管理センター(あそか診療所)、または他の医療機関発行のもの
④返信用封筒 2 通<長形 3 号> (封筒に、相当額の切手を貼付のこと)
受講願受理通知用 1 通(速達配達記録として 560 円分)
合否判定通知用 1 通(速達配達記録として 560 円分)
※各々の封筒の表に必ず住所・名前を明記してください
⑤論 文 テーマ「聞法・伝道」
浄土真宗のみ教えを聞いて、あなたが門信徒と接する中で学んだこと、伝えたいことを述べてください
※A4 判 400 字詰原稿用紙(縦書) 5 枚程度
折らずに右側 2 ヲ所をホッチキス留めし、コピー 3 部を提出
ワープロ可(上記原稿用紙を使用し、文字をマス目にいれること)
参考文献等があれば、その一覧表を別に添付してください
- 募集期間** 2009(平成 21)年 1 月 8 日(木)～2 月 9 日(月)
※願書等の提出書類は 2 月 9 日までに各教区教務所・沖縄県宗務事務所へ必着のこと
- 試 験 日** 2009(平成 21)年 3 月 5 日(木) 午前 8 時 30 分受付
- 試験会場** 本願寺聞法会館 3 階 研修室

〒600-8357 京都市下京区堀川通花屋町上ル柿本町 600-1 TEL075-342-1122
- 服 装** 正服第二種(布袍、輪袈裟、白服、白足袋)
- 試験内容** 論文審査(受講願提出時に提出のこと)・筆記試験・口述試験
- 合格発表** 2009(平成 21)年 3 月 11 日(水)付にて郵送で受験者全員に通知
※合否に関わるお問い合わせにはお答えできません
- 授与資格** 全課程を修了した者には修了証を授与し、修了者の中で所定の成績を修めた者には、布教使任用申請資格を授与する ※本課程修了者は、積極的に布教活動に従事すること
- 経 費** ①願記冥加 ￥8,000.- (受講願提出時に納入)
②受 講 料 ￥500,000.- (期間中の寮費・食費を含む)
- そ の 他** ①出願の際、賦課金の滞納や書類の完備されていないものは受理できません
②受講料は分割して納入いただくことができます
※分割納入の場合、開講までに 20 万円を納入し、残り 30 万円を 2 回に分けて納入いただきます
③開講中は全寮制とし、その規律に反した者や、教師としての生活態度を保てない者、また著しく成績が不良の者については受講を停止する場合があります
④土曜・日曜・祝日に、講義や実習を行うことがあります
⑤開講中は休講日前日に限り、届け出により外泊を認めます
⑥前項の経費の他に、実習費・教材費等の経費が必要となります
⑦勤式指導所・中央仏教学院等と併願する場合は、その旨を履歴書備考欄に記入してください

[お問い合わせ]

〒600-8501 京都市下京区堀川通花屋町下ル 浄土真宗本願寺派宗務所内

伝道部

(TEL 075-371-5181 内線 2413・2416)

以 上